

根こぶ病抵抗性ヒロシマナ「CR広島1号」

広島県の特産であるヒロシマナの産地では連作により根こぶ病が多発し、その対策に苦慮しています。育成品種「CR広島1号」は、根こぶ病抵抗性品種で、従来のヒロシマナ品種と同等の漬物品質を有しています。

●「CR広島1号」はこんな品種です

- ★根こぶ病抵抗性のアブラナ科近縁種とヒロシマナの交配育種によって誕生しました。
- ★県内主要産地の根こぶ病菌に対して強度の抵抗性を有しています。
- ★外観特性は、これまでのヒロシマナ品種とほぼ同等です。
- ★漬物加工後の食味は、従来の広島菜漬と同等です。
- ★平成14年10月に品種登録出願を行い、平成17年夏の一般普及を目指しています。

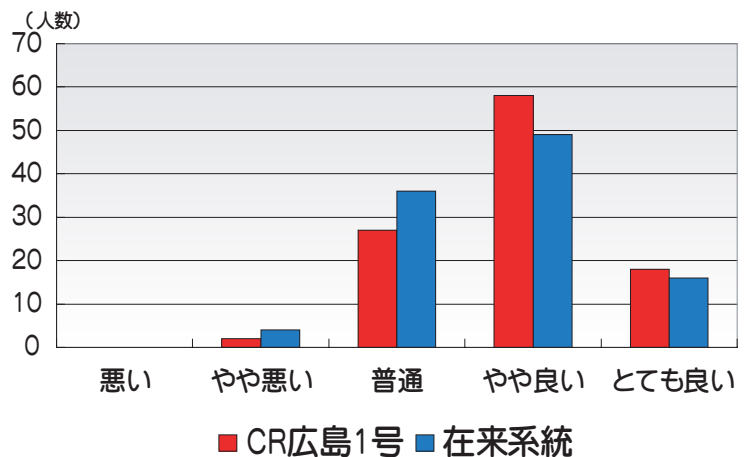


「CR広島1号」の外観



「CR広島1号」の根こぶ病抵抗性

上:「CR広島1号」,下:在来系統



「CR広島1号」の食味官能試験

2002.12.25 広島市安佐南区の「とれたて元気市」にて調査

●今後の方向

- ★主産地である広島市、庄原市の根こぶ病発生圃場での栽培が可能となり、根こぶ病防除に要していた労力と農薬が軽減されます。